

第4回 藤野地区 学校配置検討委員会

日 時 令和5年(2023年)12月14日(木)18時00分～
場 所 藤野地区センター 2階集会室 B

次 第

1 開会

2 事務局挨拶

3 報告

- (1) 第3回検討委員会の振り返り・・・資料1
- (2) 地域や保護者から寄せられた意見・・・資料2

4 協議事項

- (1) 藤の沢小学校区から藤野南小学校への通学について・・・資料3
- (2) 指定変更区域の設定内容について・・・・・・・・・・資料4

5 次回の学校配置検討委員会の開催日程について

6 閉会

配付資料

- ▶次第
- ▶座席表
- ▶委員名簿
- ▶資料1 藤野地区学校配置検討委員会ニュース第3号
- ▶資料2 地域や保護者から寄せられた意見
- ▶資料3 藤の沢小学校区から藤野南小学校等への通学について
- ▶資料4 指定変更区域の設定内容について
- ▶参考資料 【藤の沢小学校校区】国道230号周辺の拡大地図

資料2 地域や保護者等から寄せられた意見

日時・方法等	内容	分類
05.10.28 不明 メール	<p>藤の沢小学校に通う児童数が少ないため、廃校の検討が行われているようです。昭和50年代に通学されていた方の証言によれば、藤の沢小学校にはプールが存在せず、小学校の東側にある急斜面の獣道を下って石山中学校にプールを利用しに行かれていたとのこと。</p> <p>この獣道を整備し、例えば階段化したり人道橋を架けたりすることで、石山中学校周辺に居住する児童が簡単に通学できる環境を整えることができるでしょう。これにより、藤の沢小学校を利用する児童数を増加させることが可能かと考えます。</p> <p>藤の沢小学校の存続を検討する場合、必要な用地取得や整備費用は確保できるであろうと思われます。そのような措置を講じることで、藤の沢小学校を維持し続けることができるでしょう。何卒ご検討いただけますようお願い申し上げます。</p> <p>また、藤の沢小学校が廃校となることで「小鳥の村」が野生化することが心配です。代々の生徒によって伝承されている「愛鳥祭」や「コソンの対象」が、どのように引き継がれるのかも気になるところです。この点についても、検討委員会で明確にさせていただくことを希望します。</p>	取組全般
05.12.06 不明 メール	<p>数年後に我が子が小学生になる藤の沢小学校地区在住のものです。</p> <p>バス通学と藤の沢小学校が廃校となる場合の跡地利用について、僭越ながらお伝えしたいことがあります。</p> <p>まずバス通学の件ですが、夜間に帰路につく児童についての配慮は十分でしょうか。朝の登校時は、地域の方々の見守り活動のお力をお借りしながら、こどもたちへの安全の配慮が行き届くかもしれません。しかし、帰路で考えると難しいのではないかと思います。現代は夫婦共働きが当たり前の時代です。親がフルタイムで働く児童は学童を利用し、18時以降に夜道を一人で歩かねばならず、様々なリスクと直面することになります。（この地域で例を挙げるならば、近年の熊問題は深刻ですね。市や道の対策が追いついていない中、こどもたちの安全確保は喫緊の課題ではないかと思います。）親等が送迎を行い個々に対応しなければならない、ということではもう解決できない状態です。なぜなら、子育て世帯が抱えている問題、子供が小学生になるタイミングでフルタイムからパートタイムに働き方を変えざるを得ないなどの「小1の壁」と呼ばれるものに、登下校時の懸念も含まれているからです。社会問題となっていることですので、こういったところから改善に向けた取り組みが必要であると思います。「こどもまんなか社会」を目指していくならば、親が働きながらこどもの安全を確保できる（交通機関利用）という解決策が選択肢に当たり前に入るべきで、それに対する支援は重要な意味があります。</p> <p>ついでに、単に距離で判別するのではなく、夜間帰路につく児童に対する安全面において、バスを利用することで安全が確保できるというケースもあることを検討材料に加えていただきたいと思います。その地域特有の懸案事項や世帯事情などの昨今の実態に即した内容で十分に考慮いただき、今一度総合的な観点で（条件緩和も含め）できる限りのご検討およびご対応をお願いいたします。</p>	取組全般

どの家庭にも平等であることを願いますが、子どもたちが安心・安全に過ごせることに重きを置いた結果であれば、地域や世帯によって個別対応があることもご理解いただきやすいのではないかと思います。

次に、藤の沢小学校跡地について、藤の沢小学校の隣にあった高校が移転し、さらに小学校も廃校となった場合、あの場所は自然豊かな反面、野生動植物の影響を非常に受けやすく、ただの寄り付きにくい場所となるのではないかと治安面も含め危惧しております。また、南区はアートや芸術活動に注力している一方、藤野と聞いてそれらを思い浮かべる人はおらず、芸術の森や石山緑地に近く、さらには八剣山界隈の商業・レジャー施設や定山溪へも経由地として利用できる位置関係にあるのに、非常にもったいないとも思っています。さらに、実際に我が家はその一例なのですが、市内で土地が減っており、比較的まだ土地のある藤野・簾舞地域でマイホームを検討する若い世代も多いと聞いております。今後、藤野や簾舞地区における世代交代（子育て世代が増加）の可能性は大いにあり、藤の沢小学校跡地の活用は将来的に有益と思えます。例えばですが、緑豊かな環境を活かして滝野すずらん公園と連携したような施設や、東区のエレ沼公園のような道外からも訪れたいような芸術的な公園、最近ですと、北大構内に建設が決まった安藤忠雄設計のこども絵本の森（図書館）、子育て世帯が増えている南幌町にあるこども遊戯施設「はれっば」などのその地域の価値を上げるような施設や場所となるよう、南区全体のこととして関係各所や管轄する組織等と密に連携をして有効活用への検討を進めていただけたらと願います。

市街化調整区域であることや予算や管轄など様々なハードルがあるかとは存じますが、単なる『統廃合の結果の廃校』で終わらぬよう、議論の余地がございましたらお取り計らいいただけると幸いです。

長文、乱文大変申し訳ございません。今後も話し合いがよりよいものとなりますよう願っております。どうぞよろしく願いいたします。

追伸

前回の住民説明会の来場者数が延べ30人とのことで、住民への十分な理解・周知について心許ない印象です。可能でしたら適切な時期により具体的な内容で、ぜひとも改めて開催をお願いできればと思います。

資料3 藤の沢小学校校区から藤野南小学校等への通学について 令和5年12月14日
藤野地区 第4回学校配置検討委員会

通学距離2kmを超えるエリア

A 藤野2条1丁目 最長距離 **約2.1km**

住所	計
藤野2条1丁目	10名程度

※通学距離2kmを超える児童は10名程度のうち数名

路線バスを利用した場合

藤野2条1丁目9周辺～藤野南小学校 経路別の所要時間・距離目安

徒歩	約35分	約35分	約2.1km	約2.1km
バス利用	13分	4分1分	0.7km	0.1km
			約18分	約0.8km

— 徒歩 — バス

路線バスの発着時刻

小学校の登下校時間（参考）
 登校→8:10～8:25
 下校→14:25（5時間）※
 15:10（6時間）
 ※金曜日は短縮授業のため14:10

登校		
バス停	時刻①	時刻②
藤野3-2	8:03	8:18
藤野4-5	8:07	8:22
下校		
バス停	時刻①	時刻②
藤野4-5	14:30	15:35
藤野3-2	14:34	15:39

※個人の特定に繋がる可能性がある数値等一部箇所について、当日資料から加工しております。

	住所	エリア内通学距離（目安）	児童数
2km越え (A)	藤野2条1丁目	1,800～2,120m	10名程度
	①石山2条9丁目（一部）	1,660～1,860m	10名程度
2km未満（一部）	②藤野2条2丁目	1,340～1,920m	数名
	③藤野3条1～3丁目	1,140～1,630m	10名程度

※児童生徒数（全体）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	特支	計
藤の沢小	16	11	16	18	17	20	98	4	102
藤野南小	64	59	55	55	50	58	341	9	350
児童数 計	80	70	71	73	67	78	439	13	452

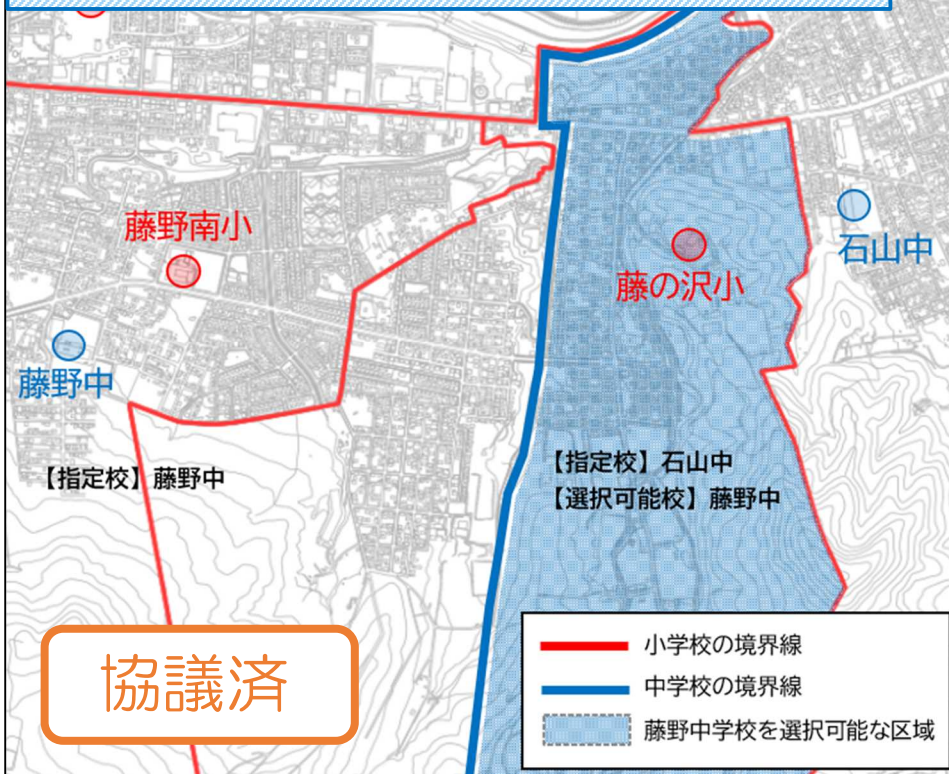
	1年	2年	3年	小計	特支	計
藤野中	98	112	111	321	13	334
石山中	92	91	88	271	7	278
生徒数 計	190	203	199	592	20	612

資料中の児童数は、全て令和5年度実績

藤の沢小→藤野中 校区の児童数
56名

藤の沢小→石山中 校区の児童数
46名

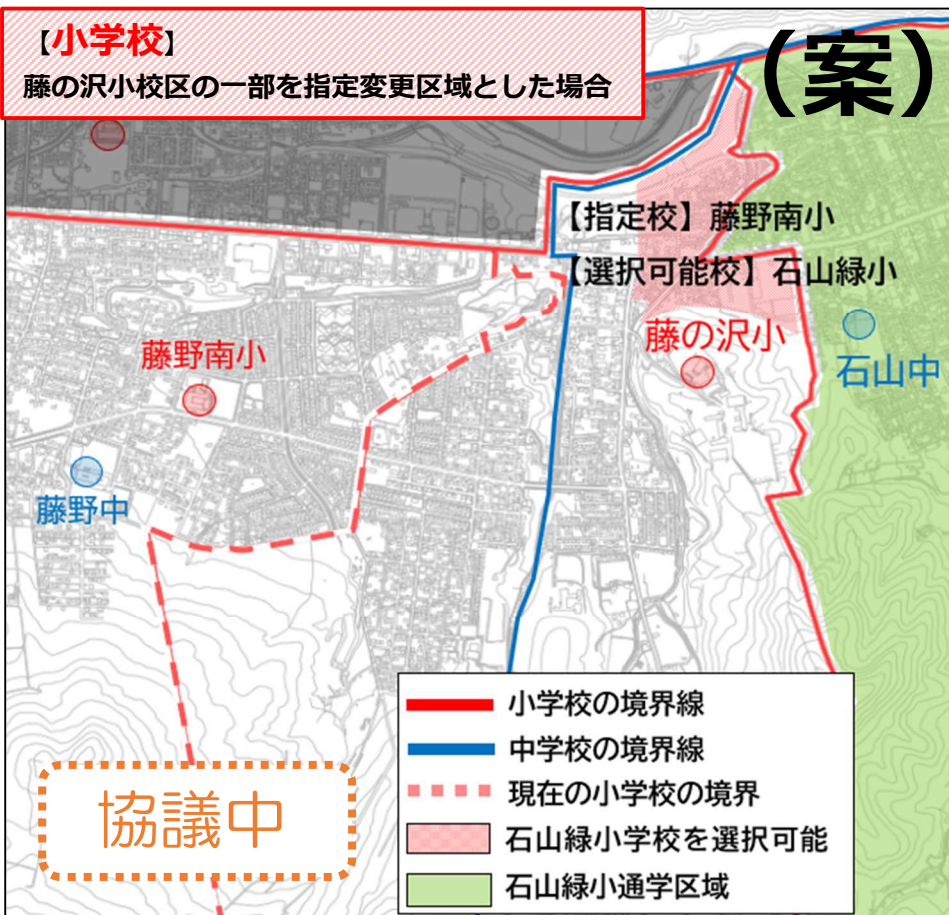
【中学校】 藤の沢小の石山中校区全域を指定変更区域とした場合



- 【指定校】 石山中
【選択可能校】 藤野中
【対象住所】 藤の沢小校区のうち
石山中校区全域
藤野 2-1～2-2
藤野 3-1～3-2
藤野 4-1～4-2
藤野 5-1～5-2
藤野 6-1～6-2
藤野番地
(石山中校区)
石山 2-9
(藤の沢小校区)
石山番地
(藤の沢小校区)
- 【対象人数】 約 45 名 (R5 年時点)
※現藤の沢小児童

【小学校】 藤の沢小校区の一部を指定変更区域とした場合

(案)



- 【指定校】 藤野南小
【選択可能校】 石山緑小
【対象住所】 石山緑小から2km
以内の範囲を設定
藤野 2-1
藤野 3-1
(4番以外)
石山 2-9
(藤の沢小校区)
- 【対象人数】 約 15 名 (R5 年時点)
※現藤の沢小児童